

# 社団法人日本心理学会平成22年度第1回理事会議事録

1. 日 時 平成22年6月19日(土) 13時30分—15時40分
2. 場 所 社団法人日本心理学会事務局会議室
3. 理事総数 20名(定款第29条により定足数は14名)
4. 出席理事 繁樹算男理事長, 高木 修, 丹野義彦, 仁平義明, 箱田裕司, 横田正夫各常務理事,  
岡市廣成, 織田正美, 木村 裕, 行場次朗, 杉若弘子, 利島 保, 速水敏彦, 日野林俊彦,  
松井 豊各理事  
委任状による出席 仲 真紀子, 長谷川寿一, 牧野順四郎, 三浦佳世各理事 以上19名  
理事以外の出席者 井深信夫, 無藤 隆監事, 齊藤栄太郎公認会計士
5. 定刻に, 繁樹算男理事長が開会を宣し, 仁平義明常務理事より, 本理事会が定足数を満たしている旨報告された。
6. 繁樹算男理事長の開会挨拶があった。
7. 定款により理事長を議長に指名した。
8. 議長より議事録署名人として織田正美, 木村 裕両理事が推薦され, 賛成多数で承認された。
9. 議事の経過及び結果
  - 第1号議案 平成21年度事業報告承認の件  
議長より平成21年度事業報告について提案があり, 一部修正のうえ, 満場一致で可決承認された。
  - 第2号議案 平成21年度決算承認の件  
議長より平成21年度決算について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第3号議案 平成21年度監査報告書承認の件  
議長より平成21年度監査報告書について提案があり, 齊藤栄太郎公認会計士より独立監査人の監査報告書, 井深信夫監事の監査報告書の説明の後, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第4号議案 公益社団法人化に伴う新定款制定の承認の件  
議長より公益社団法人化に伴う新定款制定について提案があり, 挙手による票決の結果, 賛成19, 反対, 保留なしとなり, 定款第41条に基づき理事現在数の4分の3以上の議決を経て, 原案どおり可決承認された。
  - 第5号議案 公益社団法人化に伴う新定款細則制定の承認の件  
議長より公益社団法人化に伴う新定款細則制定について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第6号議案 公益社団法人化に伴う諸規程の改正・廃止・制定の承認の件  
議長より公益社団法人化に伴う諸規程の改正・廃止・制定について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第7号議案 現定款の細則改正の承認の件  
議長より現定款の細則改正について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第8号議案 現諸規程の改正・廃止・制定の承認の件  
議長より現諸規程の改正・廃止・制定について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第9号議案 平成22年度収支予算書承認の件  
議長より平成22年度収支予算書について提案があり, 一部修正のうえ, 満場一致で可決承認された。
  - 第10号議案 名誉会員承認の件  
議長より名誉会員について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第11号議案 終身会員承認の件  
議長より終身会員について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第12号議案 新入会員承認の件  
議長より新入会員について提案があり, 原案どおり満場一致で可決承認された。
10. 報告  
“ICP2016 招致”, “常務理事会報告”, “理事会懇談会報告”について繁樹算男理事長から, “将来構想検討委員会最終報告書”について丹野義彦常務理事から報告があった。  
以上により, 本日の議事を終了した。

平成22年6月19日

社団法人日本心理学会理事会

議長

繁樹算男



議事録署名人

織田正美



議事録署名人

木村裕



## 社団法人日本心理学会平成 22 年度第 2 回理事会議事録

1. 日 時 平成 22 年 9 月 19 日（日）13 時 30 分—15 時 30 分
2. 場 所 ホテル阪急エキスポパーク “緑樹”
3. 理事総数 20 名（定款第 29 条により定足数は 14 名）
4. 出席理事 繁樹算男理事長，高木 修，丹野義彦，仁平義明，箱田裕司，横田正夫各常務理事，  
織田正美，木村 裕，行場次朗，杉若弘子，利島 保，仲 真紀子，長谷川寿一，速水敏彦，  
日野林俊彦，松井 豊，三浦佳世各理事  
委任状による出席 岡市廣成，牧野順四郎各理事 以上 19 名  
理事以外の出席者 巖島行雄第 75 回大会会長，山田 寛第 75 回大会事務局長
5. 定刻に，繁樹算男理事長が開会を宣し，仁平義明常務理事より，本理事会が定足数を満たしている旨報告された。
6. 繁樹算男理事長の開会挨拶があった。
7. 定款により理事長を議長に指名した。
8. 議長より議事録署名人として利島 保，長谷川寿一両理事が推薦され，賛成多数で承認された。
9. 議事の経過及び結果
  - 第 1 号議案 国際会議招致資金に関する規程改正の件  
議長より国際会議招致資金に関する規程改正について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 2 号議案 国際会議招致資金積立・取崩計画の件  
議長より国際会議招致資金積立・取崩計画について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 3 号議案 諸規程の修正の件  
議長より諸規程の修正について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 4 号議案 終身会員承認の件  
議長より終身会員について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 5 号議案 新入会員承認の件  
議長より新入会員について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
10. 報告  
仁平総務担当常務理事から“理事会・総会報告”，“常務理事会報告”について，高木財務担当常務理事から“平成 21 年度決算書類”について報告があった。また，各担当常務理事から“平成 22 年度事業中間報告”および“各委員会からの報告”があった。さらに，仁平常務理事（公益社団法人化検討委員会委員長）から“公益社団法人化申請”について，繁樹理事長（ICP2016 組織委員会委員長）から“2016 国際心理学会議開催”について，現状報告があった。  
繁樹理事長から“日本心理学諸学会連合カリキュラムアンケート”への回答について説明があり，意見交換を行ったが，第 74 回大会終了後，再度各理事に意見を求めた上で常務理事会において最終的な回答を作成することとした。

最後に，巖島行雄第 75 回大会会長より挨拶があった。

以上により，本日の議事を終了した。

平成 22 年 9 月 19 日

社団法人日本心理学会理事会

議長

繁樹算男



議事録署名人

利島 保



議事録署名人

長谷川寿一



## 社団法人日本心理学会平成 22 年度第 3 回理事会議事録

1. 日 時 平成 23 年 3 月 26 日（土）15 時 30 分—18 時
2. 場 所 社団法人日本心理学会会議室
3. 理事総数 20 名（定款第 29 条により定足数は 14 名）
4. 出席理事 繁榊算男理事長，高木 修，丹野義彦，仁平義明，箱田裕司，横田正夫各常務理事，  
岡市廣成，織田正美，利島 保，長谷川寿一，速水敏彦各理事  
委任状による出席 木村 裕，杉若弘子，仲 真紀子，日野林俊彦，三浦佳世各理事 以上 16 名  
理事以外の出席者 井深信男，無藤 隆各監事
5. 定刻に，繁榊算男理事長が開会を宣し，仁平義明常務理事より，本理事会が定足数を満たしている旨報告された。
6. 繁榊算男理事長の開会挨拶があり，その後，東北関東大震災の犠牲者のために全員で黙祷した。
7. 定款により理事長を議長に指名した。
8. 議長より議事録署名人として織田正美，長谷川寿一両理事が推薦され，賛成多数で承認された。
9. 議事の経過及び結果
  - 第 1 号議案 平成 23 年度事業計画書承認の件  
議長より平成 23 年度事業計画書について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 2 号議案 基本財産の運用益に関する規程改正の件  
議長より基本財産の運用益に関する規程の改正について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 3 号議案 基本財産の取り扱いに関する規程制定の件  
議長より基本財産の取り扱いに関する規程の制定について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 4 号議案 優秀論文賞選考委員会規程改正の件  
議長より優秀論文賞選考委員会規程の改正について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 5 号議案 退社届の件  
議長より退社届について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 6 号議案 退会届の件  
議長より退会届について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 7 号議案 終身会員承認の件  
議長より終身会員について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。
  - 第 8 号議案 新入会員承認の件  
議長より新入会員について提案があり，原案どおり満場一致で可決承認された。

### 10. 報告

各常務理事から担当事業についての“平成 22 年度事業中間報告”があった。続いて，高木財務担当常務理事から“平成 22 年度決算中間報告”，“平成 23 年度予算案”について，仁平総務担当常務理事から“常務理事会報告”，“公益社団法人移行認定”について報告があった。また，箱田編集担当常務理事から“編集委員会”について，横田認定担当常務理事から“認定委員会”について報告があり，繁榊理事長（ICP2016 組織委員会委員長）からは“第 31 回国際心理学会議（ICP2016）”についての現状の報告および“代議員・役員選挙”についての選挙管理委員会からの報告について説明があった。最後に，繁榊理事長から“東北関東大震災”に対する日本心理学会の支援体制について理事に意見を求め，意見交換を行った。

以上により，本日の議事を終了した。

平成 23 年 3 月 26 日

社団法人日本心理学会理事会

議長 繁榊 算男 ㊟

議事録署名人 織田 正美 ㊟

議事録署名人 長谷川 寿一 ㊟